

AUX ポート上のモデムにおける EXEC ダイアル イン接続の設定

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[AUX ポート上のモデムの設定](#)

[関連情報](#)

概要

ルータの補助 (AUX) ポートに接続されているモデムを使用して、Cisco IOS の対話型コマンド プロセッサ (EXEC) のコールを、ルータが受け入れる必要がある場合がよくあります。この文書は、このようなシナリオの設定に必要な作業について説明しています。

注: AUX ポート上のモデムを使用するポイントツーポイント プロトコル (PPP) ベースの接続は、このドキュメントの対象外です。PPP ベースの接続の詳細については、「[AUX ポート上のモデムを使用したダイヤルアウトの設定](#)」を参照してください。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

このドキュメントでは、[図 1](#) に示すネットワーク設定を使用しています。

図 1 a ネットワークダイアグラム

AUX ポート上のモデムの設定

EXEC ダイアルイン接続用に AUX ポート上のモデムを設定するには、次の手順を実行します。

- [図 2](#) に示すように、ルータの AUX ポートからモデムにケーブルを接続します。次の点に留意してください。シスコのルータの AUX のポートは RJ-45 または DB-25 です。AUX のポートが RJ-45 の場合は、フラットサテン ロール型の RJ-45--RJ-45 ケーブル (製品番号は CAB-500RJ=) を使用します。通常、このケーブルはコンソール接続用のシスコのどのルータにも提供されています。また、このロール型ケーブルをモデムの DB-25 ポートに接続するには、「MODEM」と記されている RJ-45 - DB-25 アダプタ (部品番号 CAB-25AS-MMOD) も必要です。ルータの AUX ポートが DB-25 の場合は、ストレート型の DB-25 メス型 -- DB25 オス型 RS-232 ケーブルを使用してモデムとルータを接続します。ケーブル接続の詳細については、『[モデム-ルータ間接続ガイド](#)』および『[RJ-45 コンソールと AUX ポートのケーブル接続ガイド](#)』を参照してください。**図 2 a 接続応答 ケーブル**
- `show line` コマンドを使用して、AUX ポートの非同期インターフェイスを特定します。ほとんどのルータでは AUX ポートは回線 1 ですが、アクセスサーバでは AUX ポート インターフェイスは TTY 回線の後に続きます。たとえば、ルータに非同期/モデム回線が 16 個ある場合、AUX ポートは回線 17 であることを意味します。`show line` コマンドの出力に基づいて AUX ポートを設定します。次の例では、AUX ポートの設定はインターフェイス回線 65 であることを確認できます。

```
maui-rtr-10#show line Tty Typ Tx/Rx A Modem Roty Acc0 AccI
Uses Noise Overruns Int * 0 CTY - - - - - 0 0 0/0 - 65 AUX 9600/9600 - - - - - 0 1 0/0 - 66
VTY - - - - - 0 0 0/0 - 67 VTY - - - - - 0 0 0/0 - 68 VTY - - - - - 0 0 0/0 - 69 VTY - - -
- - 0 0 0/0 - 70 VTY - - - - - 0 0 0/0 - Line(s) not in async mode -or- with no hardware
support 1-64
```
- 次のコマンドを使用して、ルータの AUX 回線を設定します。AUX ポートが回線 65 上にあることはすでに確認済みです。

```
maui-rtr-10(config)#line 65 maui-rtr-10(config-line)#modem
inout !--- Permit incoming and outgoing calls on this modem. maui-rtr-10(config-line)#speed
115200 !--- Line speed to be used to communicate with the modem. !--- Verify that the AUX
port supports this speed. !--- Refer to Bitrate Information for supporting information.
maui-rtr-10(config-line)#transport input all !--- Allow all protocols to use the line.
maui-rtr-10(config-line)#flowcontrol hardware !--- Enable RTS/CTS flow control. maui-rtr-
10(config-line)#login !--- Use the password configured on the line to authenticate !---
incoming connections. !--- This password is configured below: maui-rtr-10(config-
line)#password cisco !--- The router uses this password (cisco) to authenticate incoming
calls. !--- For security purposes, replace "cisco" with a secure password. オプション設定
: ルータにイネーブル シークレット パスワードがない場合は、着信接続がイネーブル モー
ドに入ることができません。着信コールがイネーブル モードに入ること許可するには、
enable secret password コマンドを使用してイネーブル シークレット パスワードを設定し
ます。
```
- 適切な初期化文字列を設定するには、モデム上でリバース Telnet 方式を使用します。リバース Telnet の詳細については、「[モデム-ルータ間接続ガイド](#)」または「[モデムへのリバース Telnet セッションの確立](#)」を参照してください。

```
maui-rtr-10#Telnet 172.22.53.145 2065
!--- The IP address 172.22.53.145 is the Ethernet address on the router. !--- 2065
represents 2000+line 65. Refer to the documents mentioned above, !--- if the reverse telnet
fails. Trying 172.22.53.145, 2065 ... Open at !--- Modem attention command. OK !--- The
modem responds with an OK. If you receive any other message, !--- or no response at all,
replace the modem hardware. at&f1s0=1 !--- At followed by the initialization (init) string
for this modem. !--- The init string for this US Robotics modem is &f1s0=1. !--- Note: USR
modems must also have dip switch 3 and 8 down (DOWN = ON). !--- Dip switch 3 = ON for
```

Result Code Display. !--- Dip switch 8 = ON for AT Command Set Recognition. !--- If you use another modem brand, refer to the Modem-Router !--- Connection Guide for your manufacturer-specific modem init strings. OK !--- The modem responds with an OK. This means that the modem was !--- successfully initialized. at&w !--- &w writes the configuration to memory !--- Without this command the modem will lose its configuration !--- when the modem is power cycled. OK !--- We will now suspend the telnet session. For this, we will enter !--- the escape sequence Ctrl-Shift-6 x (press Control-Shift-6, let go, !--- then press x). maui-rtr-10#disconnect 1 Closing connection to 172.22.53.145 [confirm] !--- The disconnect command terminates the telnet session. maui-rtr-10#

5. 電話回線がアクティブであり、正しく機能していることを確認するには、アナログ電話を使用します。その後、そのアナログ電話回線にモデムを接続します。
6. モデム接続をテストするには、別のデバイス (PC など) からルータへの EXEC モデム コールを初期化します。PC 上で HyperTerminal などの端末エミュレーションを使用し、COM ポートの 1 つを介して PC のモデムにアクセスします。COM のポートを介して PC のモデムに接続している場合は、ルータへのダイヤルを開始します。例については、「[HyperTerminal でのセッション例](#)」を参照してください。注: AUX ポート回線では PPP を実行しません。したがって、この接続の場合は、Microsoft Windows Dialup Networking (DUN) を使用してダイヤルできません。
7. 接続が確立されると、ダイヤルイン クライアントにパスワードの入力を求めるプロンプトが表示されます。パスワードを正確に入力します。注: このパスワードは、AUX ポート回線で設定したパスワードと一致する必要があります。

関連情報

- [モデム-ルータ間接続ガイド](#)
- [AUX ポート上のモデムを使用したダイヤルアウトの設定](#)
- [RJ-45 コンソール ポートおよび AUX ポート用ケーブルリング ガイド](#)
- [モデムへのリバース Telnet セッションの確立](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)